



さとやまべ

2025年1月1日現在	
世帯数	: 5,584戸
男	: 5,771人
女	: 6,188人
計	: 11,959人



里山辺地区住民の皆様、新年明けましておめでとうございませう。希望の初日の出と共に新年を迎えられた事と存じます。二〇二五年は乙巳年です。乙巳年はいったいどんな年なのでしょう。乙は未だ発展途上の状態を表し、巳は植物が最大限まで成長した状態を意味するそうです。この乙と巳の組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しているのだそうです。巳は蛇のイメージから嫌う人が多いですが、脱皮をし強く成長する蛇の生命力から『不老長寿』を象徴する動物。また、神の使いとして信仰されてきました。皆様にとって、健康で努力したことが、結実する年と成りますように、ご祈念申し上げます。

さて、冒頭のタイトル『顔が見え 心つながる 里山辺』は、里山辺地区の目指す地域づくりを表すキャッチフレーズです。昨年はコロナも落ち着きを見せ、里山辺地区はほぼ全ての催しが見合わせる事なく、以前の様に開催されました。地域住民が堂に会し、顔を見合い、言葉を交わす事がこれまでと同様にできるようになりました。当たり前にやっていたことが如何に大切であつたかを、殊更に感ずる一年でもありました。『つなごう会』がベンチを作り、地区に向いて『さとカフェ』でお茶を飲みながら楽しく語らう。スポーツ大会では町会住民がスポーツを楽しみ、夏祭りやお祭りで、地域コミュニティが最高潮に達する。また、防災では安否確認訓練に地域挙げて取り組む等、これこそが『顔が見え 心つながる 里山辺』を象徴する姿ではないでしょうか。乙巳年、皆さんで里山辺地区を盛り上げていきましょ。本年もよろしくお願いたします。

ハタチの記念式典

令和7年1月12日にキッセイ文化ホールで松本市ハタチの記念式典が盛大に行われました。今年度の対象者は2204名で、うち里山辺地区では132名が二十歳となり、新たな門出を祝福しました。

新成人の皆さん、誠におめでとうございます。



わが町紹介

【里山辺町】町会活動
餅つき大会

小学校に隣接しているわが町では登校していく大勢の子どもの姿を目にします。このような長年守り活動をしていただいております。当町会のお二人の方が、今年の市民祭表彰において他の模範となる善行をした方として、善行表彰【防犯防火】を受けられました。おめでとうございます。そしてこれからもお願いします。

さて、当町会の公民館事業ですが、コロナ禍前までは研修旅行で県内各地を巡っておりました。しかしながら昨今の物価高で個人負担が高騰してしまいました。そこで今年度は餅つき大会を行うことにしました。私自身も餅つきの経験はそれほどありませんので長寿会の先輩方をお願いしてお手伝いいただきました。今時は食品衛生にも配慮しないといけないので、餅をまるめる方にはネット帽と手袋を着用していただきました。餅米十キロをついたのですが、とても大量の「あんど」と「きなこ」と「すりごま」

の餅が出来上がりました。そこで体育館の公園のブランコで遊んでいた、他町会の子どもたちと保護者の方もお招きして、一緒に食していただきました。このごろでは臼と杵で餅つきされる家庭は少ないと思われ大人も楽しかったです。

薄町町会公民館長 大山 茂樹



里山辺地区 人権啓発推進協議会視察研修 「戦争遺産から人権の大切さを学ぶ」

12月5日、視察研修が行われました。今年は戦没画学生慰霊美術館『無言館』と、『松代大本営象山地下壕』を視察しました。

放射冷却による冷え込みが厳しく、落ち葉に降った霜を踏みながら道を進む先に、『無言館』がひっそりと建っています。美術館と言っても華やかな装飾は全く無い質素な美術館。それが『無言館』です。淡い光の館内の壁には画学生の絵が掛けられています。戦争という不幸な出来事がありました。が、絵にはそのような暗さはありません。どの絵にも温もりが感じられ、没年齢を見なければ、そのような過去は知る由もありません。『象山地下壕』は総延長10キロメートルにも及ぶと言われ、基盤の目の様に掘ら



れ、その規模の大きさに驚きます。この工事は、地元民や朝鮮の人々の多くの労力により進められました。入口を入ると、最初は頭があたりそうです。徐々に天井が高く、横幅も十分に広がって、どこまでも続いていきます。天井に掘削のために打ち込んだロッドが抜けずに残っている場所があり、当時の難工事を物語っています。今では日本では戦争はなく、安心で自由のない平和な生活が送れています。しかし、そんな日本にも戦争という惨禍の中で、自らの意志と反する出来事が起こった歴史がありました。今回の視察研修は、改めて平和の尊さを考えさせられる機会となりました。皆さまも足を運んでみてはいかがでしょうか。



冬の寄せ植え講座

令和6年11月25日、冬の寄せ植え講座を実施しました。春に引き続き、塩原園芸の塩原夫妻にご指導いただきました。寄せ植えを楽しみました。

来年度も計画予定ですので、興味ある方は応募のうえぜひご参加ください。



むめ縄づくり

令和6年12月21日に児童センターと共催でしめ縄作りを実施しました。

講師の方に指導してもらいながら製作に没頭しました。悪戦苦闘しながらも立派なしめ縄を作りました。

装飾して新年を祝いましたか？



餅つき大会

令和6年12月14日に里山辺地区餅つき大会を開催しました。60名程度の方に参加していただき、17kgのもち米を5回に分けてつきました。

自分たちでついた餅は、とてもおいしかったです！



正しく歩こう講座

城西病院から今関先生を講師に迎え、今年度も3回実施予定の正しく歩こう講座。12月12日に第1回目を開催しました。

椅子に座ったストレッチをしたあと、綺麗な景色を見ながらポールを使用し、ウォーキングをしました。



卓球ゲートボール大会

令和6年11月17日に第68回卓球・第45回ゲートボール大会が開催されました。11月に入り寒かったです。が、寒さを吹き飛ばす白熱した試合が展開されました！皆様お疲れ様でした！試合結果は次のとおりです

卓球大会

●優勝：上金井

●準優勝：荒町

ゲートボール大会

●優勝：林B

●準優勝：薄町

●3位：新井A

卓球大会優勝

ゲートボール大会優勝

卓球大会準優勝

ゲートボール大会準優勝

